資料１

平成 30 年度

精神保健福祉審議会

<説　明　資　料>

平成 31 年 1 月 8 日（火）

■　目　次　■

１　精神疾患患者の現状等について……………………………………

(１)６３０調査による入院患者等の状況……………………………

(２)自立支援医療（精神通院医療）の状況…………………………

(３)精神障がい者保健福祉手帳の状況………………………………

２　事業の実施状況等について…………………………………………

(１)各種計画における目標値の達成状況について…………………

(２)精神保健福祉相談等について（うつ病対策、かかりつけ医研修等）……

(３)人材及び組織の育成・援助並びに教育研修等…………………

(４)自殺対策事業について……………………………………………

(５)精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムについて……

(６)社会復帰支援事業について………………………………………

(７)ひきこもり対策について…………………………………………

(８)依存症対策について………………………………………………

(９)その他、精神障がい者の社会復帰支援について………………

(１０)精神科救急体制整備事業（県・市合同事業）について………

(１１)入院手続きの件数等について……………………………………

(１２)精神医療審査会……………………………………………………

1　精神疾患患者の現状等について

(1) ６３０調査による入院患者等の状況

①　病院数、入院患者数等

（各年6月30日現在）

年度	人口 （千人）	精神科病院数	精神科病床数	人口万対病床数	入院患者数 （A）	人口万対入院患者数	措置入院者数 （B）	人口万対措置患者数	病床利用率	措置率 （B/A）
全国	126,706	1,610	328,182	25.9	284,172	22.4	1,621	0.1	86.6%	0.57%
H27	740	20	3,251	43.9	2,811	38.0	18	0.2	86.5%	0.64%
H28	740	20	3,251	43.9	2,909	39.3	23	0.3	89.5%	0.79%
H29	740	20	3,251	43.9	2,853	38.6	23	0.3	87.8%	0.81%
H30	740	20	3,251	43.9	2,823	38.1	24	0.3	86.8%	0.85%

※入院患者の入院形態別内訳は、措置入院24人（0.9%）、医療保護入院1,154人（40.9%）、任意入院1,645人（58.2%）

※全国は平成29年6月30日現在。

※熊本市の人口は、各年10月1日現在の推計人口。全国の人口は、平成29年10月1日現在の推計人口。

②　入院患者の病類別内訳

※上段･･人数（人）　下段･･割合（%）

年度	総数	F０	F１	F２	F３	F４	F５	F６	F７	F８	F９	G４０	その他
H27	2,811	685	58	1,489	381	64	8	7	58	22	10	22	7
		24.4%	2.1%	53.0%	13.6%	2.3%	0.3%	0.2%	2.1%	0.8%	0.4%	0.8%	0.2%
H28	2,909	682	76	1,506	392	65	5	5	55	35	13	20	55
		23.4%	2.6%	51.8%	13.5%	2.2%	0.2%	0.2%	1.9%	1.2%	0.4%	0.7%	1.9%
H29	2,853	728	56	1,496	371	64	5	9	56	30	8	20	10
		25.5%	2.0%	52.4%	13.0%	2.2%	0.2%	0.3%	2.0%	1.1%	0.3%	0.7%	0.4%
H30	2,823	732	73	1,450	355	55	5	7	62	42	13	18	11
		25.9%	2.6%	51.4%	12.6%	1.9%	0.2%	0.2%	2.2%	1.5%	0.5%	0.6%	0.4%

※　　F0：症状性を含む器質性精神障がい　F1：精神作用物質使用による精神及び行動の障がい　F2：統合失調症，統合失調症型障がい及び妄想性障がい　F3：気分[感情]障がい　F4：神経症性障がい，ストレス関連障がい及び身体表現性障がい
F5：生理的障がい及び身体的要因に関連した行動症候群　　F6：成人の人格及び行動の障がい　F7：知的障がい〈精神遅滞〉
F8：心理的発達の障がい　F9：小児<児童>期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障がい及び特定不能の精神障がい
G40:てんかん（F0 に属さないもの）

③　病院及び診療所数

年度	精神科病院	精神科・心療内科(※)を標榜する診療所	精神病床を有しない病院の精神科・心療内科(※)外来	精神科外来を行っている精神保健福祉センター
H27	20	18	3	2
H28	20	19	3	2
H29	20	43	11	1
H30	20	41	11	1

※平成28年度までは「精神科・神経科」を対象として調査

(2) 自立支援医療（精神通院医療）の状況

①　病類別受給者数

年度	総数	F0		F1		F2		F3		G40		その他	
	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H27	12,467	497	4.0%	323	2.6%	3,857	30.9%	5,276	42.3%	597	4.8%	1,917	15.4%
H28	12,714	503	4.0%	325	2.6%	3,776	29.7%	5,422	42.6%	621	4.9%	2,067	16.3%
H29	13,293	499	3.8%	312	2.3%	3,760	28.3%	5,707	42.9%	622	4.7%	2,393	18.0%

※ F0：症状性を含む器質性精神障害　F1：精神作用物質使用による精神及び行動の障害
F2：統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害　F3：気分（感情）障害　G40：てんかん
※ 各年度末（3月31日現在）の人数。
※ 割合の数値が前年度数値より高い場合は赤字、低い場合は青字で表示。

② 自立支援医療（精神通院医療）の給付決定件数の他都市比較

※上段・・・精神通院医療受給者数（人）

※下段・・・人口万対精神通院医療受給者数（人）

	人口（千人）	総数	生活保護	低所得		中間所得		重度かつ継続			順位
				1	2	1	2	（中間所得1）	（中間所得2）	（一定所得以上）	
全　国	126,993	2,226,634	418,375	527,155	265,528	37,784	18,756	339,853	523,102	96,081	
		175.4	32.9	41.5	20.9	3.0	1.5	26.8	41.2	7.6	
熊 本 市	740	16,952	3,514	3,278	3,043	271	195	2,531	3,443	677	6
		229.0	47.5	44.3	41.1	3.7	2.6	34.2	46.5	9.1	
札 幌 市	1,959	47,234	16,506	8,907	4,228	1,770	311	5,285	8,863	1,364	4
		241.2	84.3	45.5	21.6	9.0	1.6	27.0	45.2	7.0	
仙 台 市	1,085	17,236	3,666	3,484	2,377	162	148	2,406	4,006	987	15
		158.9	33.8	32.1	21.9	1.5	1.4	22.2	36.9	9.1	
さいたま市	1,276	19,776	3,886	4,179	1,485	73	205	2,571	5,851	1,526	17
		155.1	30.5	32.8	11.6	0.6	1.6	20.1	45.9	12.0	
千 葉 市	974	15,115	3,740	3,183	1,098	40	81	1,936	4,034	1,003	16
		155.2	38.4	32.7	11.3	0.4	0.8	19.9	41.4	10.3	
横 浜 市	3,732	59,452	15,244	11,698	4,544	756	320	6,612	15,918	4,360	14
		159.3	40.8	31.3	12.2	2.0	0.9	17.7	42.7	11.7	
川 崎 市	1,490	22,745	6,068	3,787	1,792	125	208	2,402	6,334	2,029	18
		152.5	40.7	25.4	12.0	0.8	1.4	16.1	42.5	13.6	
相模原市	722	11,666	2,603	2,559	929	25	43	1,565	3,368	574	13
		161.6	36.1	35.4	12.9	0.3	0.6	21.7	46.6	8.0	
新 潟 市	808	14,264	2,005	3,069	1,985	114	218	2,792	3,601	480	11
		176.6	24.8	38.0	24.6	1.4	2.7	34.6	44.6	5.9	
静 岡 市	702	9,230	1,561	2,176	965	170	195	1,456	2,353	354	20
		131.3	22.2	31.0	13.7	2.4	2.8	20.7	33.5	5.0	
浜 松 市	798	11,872	1,278	2,610	1,291	583	202	1,973	3,327	608	19
		148.7	16.0	32.7	16.2	7.3	2.5	24.7	41.7	7.6	
名古屋市	2,305	38,725	8,518	7,890	2,869	117	200	5,077	11,443	2,611	12
		167.9	37.0	34.2	12.4	0.5	0.9	22.0	49.6	11.3	
京 都 市	1,475	35,744	8,819	9,559	4,345	1,409	249	3,293	6,689	1,381	3
		242.3	59.8	64.8	29.5	9.6	1.7	22.3	45.3	9.4	
大 阪 市	2,703	63,503	24,364	15,972	3,016	284	308	6,288	11,583	1,688	5
		235.0	90.1	59.1	11.2	1.1	1.1	23.3	42.9	6.2	
堺　　市	838	15,873	4,479	4,230	1,361	100	80	1,985	3,180	458	10
		189.4	53.4	50.5	16.2	1.2	1.0	23.7	37.9	5.5	
神 戸 市	1,536	37,464	10,065	7,396	4,873	637	142	4,266	7,646	2,439	2
		243.9	65.5	48.2	31.7	4.1	0.9	27.8	49.8	15.9	
岡 山 市	721	14,515	2,782	2,744	2,194	70	90	2,275	3,695	665	8
		201.3	38.6	38.1	30.4	1.0	1.2	31.6	51.2	9.2	
広 島 市	1,197	29,638	6,564	5,028	3,468	61	306	4,115	8,443	1,653	1
		247.6	54.8	42.0	29.0	0.5	2.6	34.4	70.5	13.8	
北九州市	957	19,465	4,557	4,514	2,671	187	118	2,573	4,257	588	7
		203.4	47.6	47.2	27.9	2.0	1.2	26.9	44.5	6.1	
福 岡 市	1,554	29,628	8,054	6,412	3,378	414	198	3,524	6,040	1,608	9
		190.7	51.8	41.3	21.7	2.7	1.3	22.7	38.9	10.3	

※平成28年度福祉行政報告例による（平成28年度末時点）※H29版はH30.11.30時点でＨＰに掲載されていない。

※人口は平成28年10月1日現在の推計人口

(3) 精神障がい者保健福祉手帳の状況

① 障がい等級手帳所持者数

年度	総数	1級		2級		3級	
	人数	人数	割合	人数	割合	人数	割合
H27	7,928	1,158	14.6%	5,485	69.2%	1,285	16.2%
H28	8,201	1,138	13.9%	5,688	69.4%	1,375	16.8%
H29	8,620	1,154	13.4%	6,069	70.4%	1,397	16.2%

※各年度末（3月31日現在）の人数

※ 割合の数値が前年度数値より高い場合は赤字、低い場合は青字で表示。

② 年齢別手帳所持者数

※上段・・人数（人） 下段・・割合（%）

年度	総数	18歳未満	18～20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～65歳未満	65歳以上
H27	7,928	84	33	567	1,212	1,791	1,652	861	1,728
		1.1%	0.4%	7.2%	15.3%	22.6%	20.8%	10.9%	21.8%
H28	8,201	113	42	582	1,242	1,863	1,705	828	1,826
		1.4%	0.5%	7.1%	15.1%	22.7%	20.8%	10.1%	22.3%
H29	8,620	106	53	604	1,257	1,926	1,869	853	1,952
		1.2%	0.6%	7.0%	14.6%	22.3%	21.7%	9.9%	22.6%

※ 各年度末（3月31日現在）の人数。

※ 割合の数値が前年度数値より高い場合は赤字、低い場合は青字で表示。

③　精神障がい者保健福祉手帳交付台帳登載数の他都市比較

※上段・・・手帳所持者数（人）

※下段・・・人口万対手帳所持者数（人）

	人口（千人）	総数	1級	2級	3級	順位
全　国	126,993	1,045,199	127,677	617,699	299,823	
		82.3	10.1	48.6	23.6	
熊　本　市	**740**	**8,620**	**1,154**	**6,069**	**1,397**	**4**
		116.5	**15.6**	**82.0**	**18.9**	
札　幌　市	1,962	26,012	1,362	13,498	11,152	1
		132.5	6.9	68.8	56.8	
仙　台　市	1,086	8,246	1,301	5,157	1,788	18
		76.0	12.0	47.5	16.5	
さいたま市	1,290	10,103	690	5,620	3,793	16
		78.3	5.3	43.6	29.4	
千　葉　市	975	8,122	1,487	4,569	2,066	14
		83.4	15.3	46.9	21.2	
横　浜　市	3,733	35,289	3,493	19,635	12,161	11
		94.6	9.4	52.6	32.6	
川　崎　市	1,503	12,191	1,002	6,728	4,461	15
		81.2	6.7	44.8	29.7	
相模原市	722	7,871	820	4,511	2,540	6
		109.1	11.4	62.5	35.2	
新　潟　市	804	6,267	734	5,046	487	17
		78.0	9.1	62.8	6.1	
静　岡　市	699	5,076	360	2,531	2,185	20
		72.7	5.2	36.2	31.3	
浜　松　市	796	5,827	428	3,747	1,652	19
		73.3	5.4	47.1	20.8	
名古屋市	2,314	24,729	1,483	15,663	7,583	7
		106.9	6.4	67.7	32.8	
京　都　市	1,472	16,731	1,699	9,387	5,645	5
		113.7	11.5	63.8	38.3	
大　阪　市	2,713	33,624	2,628	18,367	12,629	3
		123.9	9.7	67.7	46.5	
堺　　市	834	8,899	1,285	6,153	1,461	8
		106.7	15.4	73.8	17.5	
神　戸　市	1,532	16,039	1,243	10,059	4,737	9
		104.7	8.1	65.7	30.9	
岡　山　市	721	6,156	514	3,396	2,246	13
		85.4	7.1	47.1	31.2	
広　島　市	1,198	15,548	1,389	10,151	4,008	2
		129.8	11.6	84.7	33.5	
北九州市	950	8,500	564	5,442	2,494	12
		89.5	5.9	57.3	26.3	
福　岡　市	1,567	15,727	1,052	8,913	5,762	10
		100.4	6.7	56.9	36.8	

※平成29年度衛生行政報告例による（平成29年度末時点）

※人口は平成29年10月1日現在の推計人口

2　事業の実施状況等について

(1) 各種計画における目標値の達成状況について

①　第７次熊本地域保健医療計画

項目	目標値	考え方
入院後３カ月時点の退院率	69%以上	国の指針に基づき設定
入院後６カ月時点の退院率	86%以上	2016（平成28）年度の実績値に基づき設定
入院後12カ月時点の退院率	92%以上	2016（平成28）年度の実績値に基づき設定

②　第５期　熊本市障がい福祉計画

項目	目標値	考え方
保健、医療、福祉関係者による協議の場の設定	設置	既存の精神保健福祉連絡協議会及び精神障がい者地域移行支援部会を協議の場とする

項目	実績					目標値
	2016（H28）	2017（H29）	2018（H30）	2019（H31）	2020	2020
入院後3ヶ月時点の退院率	68.0%	集計中	未到来			69%以上
入院後6ヶ月時点の退院率	88.0%					86%以上
入院後12カ月時点の退院率	92.0%					92%以上

(2) 精神保健福祉相談等について（うつ病対策、かかりつけ医研修等）

① 精神保健相談　＜各区役所・精神保健福祉室＞

こころの問題や病気、障がい者の社会復帰などについて、保健師等が面接や電話による相談、訪問指導を行う。

		年度	老人精神	社会復帰	ｱﾙｺｰﾙ	薬物	思春期	心の健康	その他	計
面接相談件数		H27	152	474	36	5	25	374	474	1,540
		H28	240	246	17	2	13	395	441	1,354
		H29	227	240	27	3	10	406	561	1,474
	（再掲）	中央	55	27	3	0	2	95	155	337
		東	59	48	0	1	1	95	62	266
		西	61	36	0	1	0	96	225	419
		南	15	40	4	1	3	36	99	198
		北	27	71	20	0	4	74	12	208
		保健所	10	18	0	0	0	10	8	46
電話相談延件数		H27	995	1,351	121	4	106	1,598	1,271	5,446
		H28	920	1,020	891	7	66	1,420	1,490	5,814
		H29	650	677	122	16	38	1,088	1,509	4,100
	（再掲）	中央	338	231	44	0	2	212	716	1,543
		東	110	95	6	6	19	395	173	804
		西	75	70	6	3	0	88	278	520
		南	31	116	0	3	5	127	134	416
		北	71	104	60	0	11	225	26	497
		保健所	25	61	6	4	1	41	182	320
訪問延件数		H27	147	247	45	2	38	438	178	1,095
		H28	207	144	26	2	23	451	108	961
		H29	221	155	35	0	21	396	85	913
	（再掲）	中央	80	19	16	0	1	74	41	231
		東	27	17	0	0	3	146	6	199
		西	31	27	5	0	0	66	7	136
		南	22	63	1	0	3	31	11	131
		北	38	24	11	0	14	57	13	157
		保健所	23	5	2	0	0	22	7	59

※訪問延件数の保健所（障がい保健福祉課職員）と区役所職員との同行訪問については、区役所に計上した。

② こころの健康相談　＜こころの健康センター＞

◆ 来所相談

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H27	37 (21)	346 (71)	36 (21)	18 (13)	25 (21)	31 (22)	256 (158)	53 (27)	5 (5)	173 (69)	980 (428)	93 (53)	108 (44)	25 (18)	0 (0)	1 (1)
H28	8 (8)	182 (55)	23 (19)	3 (3)	27 (18)	23 (21)	194 (131)	31 (19)	1 (1)	107 (61)	599 (336)	62 (18)	96 (42)	17 (9)	6 (4)	25 (22)
H29	12 (12)	34 (19)	38 (20)	7 (7)	19 (15)	9 (8)	158 (124)	11 (6)	1 (1)	92 (59)	381 (271)	27 (12)	58 (24)	10 (6)	0 (0)	1 (1)

※（　）内は相談実人数

◆ 電話相談　※2

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H27	48 (32)	346 (20)	83 (49)	32 (18)	89 (48)	113 (53)	1,355 (729)	121 (66)	9 (5)	4,480 (513)	6,676 (1533)	35 (14)	144 (25)	126 (26)	1 (1)	0 (0)
H28	72 (61)	363 (19)	112 (65)	23 (17)	56 (32)	74 (52)	1,692 (859)	83 (62)	7 (7)	5,161 (443)	7,643 (1617)	25 (5)	91 (35)	76 (27)	6 (4)	556 (313)
H29	107 (71)	198 (2)	145 (81)	19 (10)	53 (35)	88 (75)	1,097 (622)	28 (15)	6 (6)	4,846 (437)	6,587 (1354)	23 (14)	86 (35)	97 (43)	7 (4)	80 (55)

※（　）内は新規受付数

◆ メール相談

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H27	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	8 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
H28	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	9 (8)	12 (11)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (7)
H29	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※（　）内は相談実人数

◆　訪問相談

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康 ※1	うつ	摂食障害	その他	計	再掲				
												ひきこもり	発達障害	自殺関連	犯罪被害	災害
H27	16 (9)	61 (21)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	30 (6)	0 (0)	0 (0)	10 (7)	119 (45)	14 (2)	4 (3)	15 (3)	0 (0)	0 (0)
H28	1 (1)	18 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	18 (3)	0 (0)	0 (0)	6 (3)	45 (17)	12 (2)	1 (1)	3 (1)	0 (0)	0 (0)
H29	0 (0)	27 (12)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	33 (15)	12 (2)	2 (2)	4 (1)	0 (0)	0 (0)

※1 「心の健康」･･･社会生活において生ずるストレスの増大等による精神疾患に陥らないための心の健康づくりに関する相談

※2 「電話相談」･･･匿名での相談もあるため新規受付数で計上

※（　）内は相談実人数

③　心の健康相談　＜各区役所＞

市民の心の健康の保持・増進を図るため、精神科医（嘱託）による相談日を各区役所に月１回設け、必要な援助を行う。

年度	実施場所（相談開催日）					総数
	中央区役所	東区役所	西区役所	南区役所	北区役所	
H27	17 (17)	15 (15)	22 (22)	15 (15)	17 (17)	86 (86)
H28	16 (16)	11 (11)	18 (18)	9 (9)	17 (17)	71 (71)
H29	19 (19)	10 (10)	28 (27)		13 (13)	70 (69)

※（　）内は相談実人数

※南区役所は29年度は嘱託医不在のため未実施

④　かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会　＜精神保健福祉室＞

うつ病等の診断技術等の向上を図り、多くのうつ病患者の早期発見・早期治療を行うため、最初に診察することの多い一般内科医等のかかりつけ医に対して、うつ病に関する専門的な養成研修を熊本県と共同で実施。事業は、熊本県医師会に委託（平成２５年度～）。

年度	月日	参加者数	内容
H27	平成28年1月30日（土） 平成28年3月5日（土）	70人	うつと自殺、精神科救急医療とうつ病への対応について心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援、症例検討
H28	平成29年1月21日（土）	41人	熊本地震におけるメンタルヘルス、事例検討
H29	平成30年1月13日（土）	38人	うつ病の診断と治療、うつ病に対する対応、事例検討等

※平成27年度まで年2回実施。H28年度より年1回実施。

※平成30年度は平成31年1月に実施予定。

(3) 人材及び組織の育成・援助並びに教育研修等

①　精神保健福祉関係団体の育成支援　＜こころの健康センター＞

関係団体等の組織育成を図り、地域住民の組織的活動を促し、地域精神保健福祉の向上を図る。

年度	患者会	家族会	依存症の自助団体・回復施設	その他	計
H27	22	7	1	23	53
H28	18	9	2	14	43
H29	5	6	6	19	36

②　精神保健福祉関係機関への技術支援　＜こころの健康センター＞

区役所・福祉事務所・医療施設・教育施設等への技術支援や援助を行う

◆ 個別ケース処遇（延件数）

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害	その他	計
H27	418	245	51	30	10	69	196	296	83	0	0	240	1,638
H28	220	43	33	43	16	47	224	198	24	5	88	161	1,102
H29	35	26	44	15	5	37	115	194	32	1	52	150	706

◆ 関係機関事業（延件数）

年度	老人精神	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害	その他	計
H27	42	47	3	7	0	14	15	6	6	0	1	37	178
H28	1	44	14	29	5	7	28	8	11	1	119	23	290
H29	0	39	16	9	2	1	25	7	16	0	12	17	144

◆ 各種研修会

研修名	月日	対象者	参加者数	内容
精神保健福祉担当研修会	平成29年5月26日（金）	保健所、区役所等で精神保健福祉業務に関わる業務に従事している者	55人	精神保健福祉業務に従事する者が必要な専門的知識及び技術を習得することで、地域精神保健福祉活動の推進を図る。
児童精神症例検討会	平成29年4月8日（土）	小児を診る機会の多い精神科医や小児科医等	10人	小児を診る機会の多い精神科医や小児科医等向けに、スーパーバイズを受ける機会を提供するとともに、行政機関等との円滑な連携を図る。
思春期精神保健福祉研修会	平成29年7月28日（金）	教育関係者、医療機関・相談機関・市保健福祉関係等で精神保健福祉業務に関わる業務に従事している者等	209人	思春期における「発達障がい」や「不登校・ひきこもり」等の課題への理解を深め、精神保健福祉活動の推進を図る。

(4) 自殺対策事業について

【資料】自殺者数・自殺死亡率の年次推移

◆「人口動態統計」による

年	全国		熊本県		熊本市	
	自殺者数	自 殺 死亡率	自殺者数	自 殺 死亡率	自殺者数	自 殺 死亡率
H27	23,152人	18.5%	353人	19.9%	127人	17.2%
H28	20,984人	16.8%	321人	18.2%	119人	16.1%
H29	20,465人	16.4%	272人	15.5%	94人	12.7%

◆「地域における自殺の基礎資料」による（自殺日・住居地）

年度	全国		熊本県		熊本市	
	自殺者数	自 殺 死亡率	自殺者数	自 殺 死亡率	自殺者数	自 殺 死亡率
H27	23,806人	18.6%	360人	19.8%	135人	18.4%
H28	21,703人	17.0%	327人	18.1%	119人	16.2%
H29	21,127人	16.5%	283人	15.7%	96人	13.1%

① ネットワーク体制構築　＜精神保健福祉室＞

題名	年月日	場所	内容
自殺対策連絡協議会	平成29年10月16日(月)	ウェルパルくまもと1階 あいぽーと会議室	熊本市の各関係機関（医療・福祉・労働・民間等）との連携を強化する。

② 普及啓発 ＜精神保健福祉室・こころの健康センター＞

◆ 精神保健福祉室

年度	月日	場所	内容
H29	9月11日～9月15日	市役所1階ロビー	自殺予防週間パネル展
	9月22日	ウェルパルくまもと 1階大会議室	平成29年度自死遺族支援を考える講演会
	9月	市内	行政機関への自殺予防週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼
	9月及び3月	市内	電車窓吊広告、テレビ、ラジオによる啓発活動。
	11月10日～11月16日	市役所1階ロビー	アルコール関連問題啓発週間パネル展
	11月	市内	庁内各課へアルコール関連問題啓発週間の啓発用ポスター送付及び掲示依頼
	1月25日～3月20日	市内	自殺予防啓発カラー広告電車の走行
	3月13日～3月20日	市役所1階ロビー	自殺対策強化月間パネル展示予定
	3月	市内	高校、大学、専門学校、相談期間等へ自殺予防週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼 震災後の心の変化、相談機関等についてのリーフレット作成及び配布
H30	9月10日～9月14日	市役所1階ロビー	自殺予防週間パネル展示
	9月	市内	行政機関への自殺予防週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼
	9月及び3月	市内	電車窓吊広告、テレビ、ラジオによる啓発活動。
	10月		関係機関へ相談窓口一覧リーフレットを配布。
	11月	市内	庁内各課へアルコール関連問題啓発週間の啓発用ポスター送付及び掲示依頼
	3月18日～3月27日	市役所1階ロビー	自殺対策強化月間パネル展示予定
	3月	ウェルパルくまもと 1階大会議室	自殺予防に関する講演会の開催を予定

◆　こころの健康センター

日時	場所	内容
9月12日～9月16日	市役所1階ロビー	自殺予防週間パネル展
9月	市内	高校、大学、専門学校、相談機関等へ自殺予防週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼
11月10日～11月16日	市役所1階ロビー	アルコール関連問題啓発週間パネル展
11月	市内	大学、専門学校、相談機関等へアルコール関連問題週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼
1月25日～3月20日	市内	自殺予防啓発カラー広告電車の走行
3月10日～3月24日	市役所1階ロビー	自殺対策強化月間パネル展示
3月	市内	高校、大学、専門学校、相談期間等へ自殺予防週間啓発用ポスターの送付及び掲示依頼 震災後の心の変化、相談機関等についてのリーフレット作成及び配布
9月22日	ウェルパルくまもと 1階大会議室	平成29年度自死遺族支援を考える講演会

③　相談事業　＜こころの健康センター＞

◆　包括相談会の実施

題名	月日	延件数	実件数	場所	内容
くらしとこころの悩みの相談会	①平成29年6月9日（金）	6件	5件	ウェルパルくまもと3階	自殺の社会的要因である失業、倒産、多重債務問題等に対する生活相談と、心の健康等の健康要因に関する相談について、弁護士、精神科医師、臨床心理士等の専門職で対応し、問題の解決を図る機会を提供することで、自殺予防に努める。
	②平成29年9月8日（金）	14件	10件		
	③平成29年12月8日（金）	10件	8件		
	④平成29年3月9日（金）	18件	13件		

◆　支援者向け相談会の実施

題名	月日	検討数	参加者数	場所	内容
被災者、支援者の相談対応（技術支援等）	①平成29年6月28日（水）	4件	16人	中央区役所	災害後のこころのケアについて支援者への支援。
	②平成29年6月30日（金）	1件	15人	西区役所	
	③平成29年7月7日（金）	7件	13人	東区役所	
	④平成29年7月14日（金）	3件	14人	南区役所	
	⑤平成29年8月2日（水）	3件	11人	北区役所	
	⑥平成29年8月9日（水）	3件	15人	中央区役所	
	⑦平成29年9月1日（金）	1件	12人	西区役所	
	⑧平成29年9月20日（水）	5件	14人	東区役所	
	⑨平成30年1月17日（水）	6件	17人	東区役所	
	⑩平成30年1月31日（水）	2件	9人	南区役所	
	⑪平成30年2月7日（水）	3件	14人	中央区役所	
	⑫平成30年2月14日（水）	3件	11人	北区役所	

■　こころの健康相談統一ダイヤルへの参加
０５７０－０６４－５５６（おこなおう　まもろうよ　こころ）

■　自殺予防週間における九州・沖縄・山口一斉電話相談
実施期間：平成２９年9月１１日（月）～１５日（金）
相談件数：１５４件（9:００～１６:００　１４０件、１６:００～２１:００　１４件）

④　人材育成　＜こころの健康センター＞

◆　ゲートキーパー養成研修の実施（年２回）

年度	ロールプレイ型研修		ゲートキーパーの説明・相談機関の紹介		内容
	開催回数	延参加者数	開催回数	延参加者数	
H27	2	45	5	56	自殺を防ぐことを目的として地域支援者等に自殺危機介入スキルの習得を目的とした研修会を実施し、自殺予防対策を図る。
H28	2	44	5	77	
H29	3	62	8	327	

◆　各種研修会

題名	月日	参加者	場所	内容
平成29年度熊本地震後のこころのケア研修会（サイコロジカル・ファーストエイド）	平成29年7月5日（水）	110人	熊本市役所別館 駐輪場8階 大会議室	講話・グループワーク「サイコロジカル・ファーストエイド」 講師　兵庫県こころのケアセンター PFA/SPR認定トレーナー　大澤　智子　氏 ※熊本県精神保健福祉センター、熊本こころのケアセンターと共催
平成29年度自殺対策専門研修会～熊本地震後のこころのケア研修会～	平成29年9月14日（木）	98人	くまもとテルサ3階	講話「熊本地震における支援者のこころのケア」 講師　熊本こころのケアセンター　所長　矢田部　裕介　氏 講話「災害後の自殺対策と支援者への支援」 講師　福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座 主任教授　前田　正治　氏 ※熊本県精神保健福祉センター、熊本こころのケアセンターと共催
平成29年度熊本地震後のこころのケア研修会（サイコロジカル・ファーストエイド）	平成29年11月1日（水）	120人	熊本県庁 地下大会議室	講話・グループワーク「サイコロジカル・ファーストエイド」 講師　兵庫県こころのケアセンター PFA/SPR認定トレーナー　大澤　智子　氏 ※熊本県精神保健福祉センター、熊本こころのケアセンターと共催
平成29年度熊本地震後のこころのケア研修会（サイコロジカル・リカバリースキル）	平成30年1月10日（水）・ 11日（木）	129人	熊本県民交流館 パレア 10階パレアホール	講話・グループワーク「被災者の中長期の回復を支えるこころのケア　サイコロジカル・リカバリースキル」 講師　兵庫県こころのケアセンター PFA/SPR認定トレーナー　大澤　智子　氏 ※熊本県精神保健福祉センター、熊本こころのケアセンターと共催

⑤　自死遺族支援　＜こころの健康センター＞

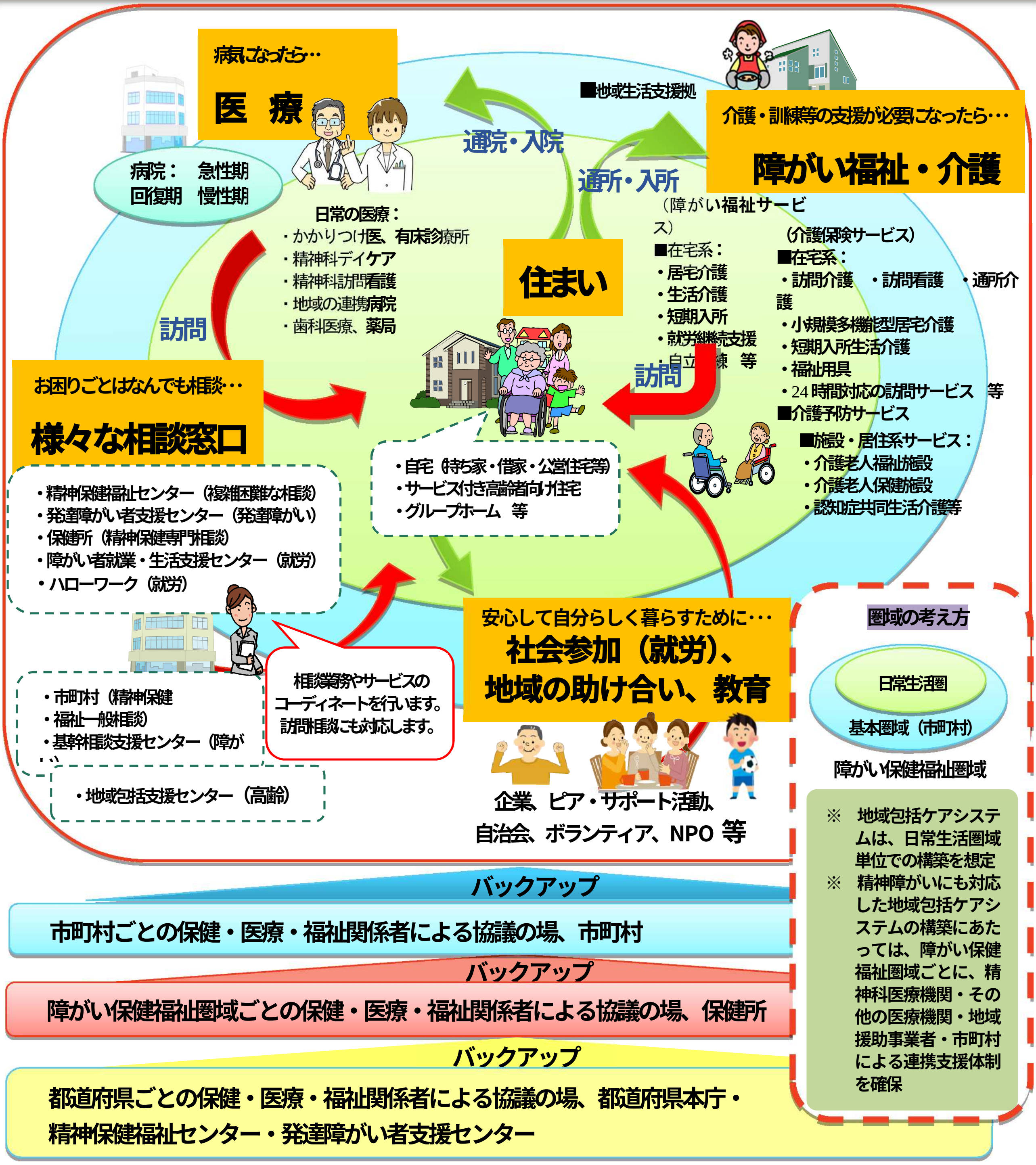
年度	題名	月日	参加者	場所	内容
H29	自死遺族グループミーティング	偶数月第3木曜日 14:00～16:00 ①4月20日 ②6月15日 ③8月17日 ④9月22日 ⑤10月19日 ⑥12月21日 ⑦2月15日	延べ 22人	ウェルパルくまもと 3階	大切な人を自死（自殺）で亡くした者が悩みや苦しみを話すことができる場。
	自死遺族支援を考える講演会・交流会	平成29年 9月22日（金）	43人	ウェルパルくまもと 1階	自死遺族への理解を深め、適切な対応について学び、あわせてご遺族の集える場を作り、自死遺族支援対策の推進を図る。

(5) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムについて

●精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築について（イメージ）

○精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障がい福祉・介護、住まい、社会参加（就労）、地域の助け合い、教育が包括的に確保された地域包括ケアシステムの構築を目指す必要がある。

○このような「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」の構築にあたっては、計画的に地域の基盤を整備するとともに、市町村や障がい福祉・介護事業者が、精神障がいの程度によらず地域生活に関する相談に対応できるように、圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、精神科医療機関、その他の医療機関、地域援助事業者、市町村などとの重層的な連携による支援体制を構築していくことが必要。



◆ 精神障がい者地域移行支援事業

事業目的

精神保健医療福祉政策における「入院医療中心から地域生活中心へ」の基本理念に基づき、精神科病院に入院している精神障がい者に対し、退院に向けた支援を行うとともに、精神障がい者の地域移行・地域生活定着に必要な地域体制を整備し、地域の関係者が連携して精神障がい者の退院を積極的に推進することで、精神障がい者の地域移行及び自立を促進する。

① 障がい者自立支援協議会 精神障がい者地域移行支援部会

精神障がい者の支援に直接関わる市内の関係者が連携し、退院促進のための事業（意見交換会や研修会等）を実施する等、精神障がい者の地域移行及び地域定着に関する具体的な支援体制の検討及び協議に主眼をおき、月１回程度実施する。

部会は、障がい者自立支援協議会の部会として実施し、精神科病院、相談支援事業所、地域活動支援センター、区役所等で構成する。

＜開催状況＞（※2 月以降は予定）

	内容（平成30年度）
5月	・自己紹介及び病院・施設紹介 ・事業説明・年間計画の確認
6月	・自立支援協議会（本会議）報告 ・指定一般相談支援事業所との連携研修（講話＋グループワーク） 講話「精神障がい者の地域移行をめぐる動向～精神科医療と地域移行の現状～」
7月	・報酬改定・障害福祉サービスについて ・グループワーク
8月	・ピアサポート活用病院による報告（①小柳病院 ②桜が丘病院） ・グループワーク
9月	・第2回自立支援協議会（本会議）報告 ・講話 ①「訪問介護事業所から見た地域包括ケアシステムの現状と課題」 ②「精神科作業療法と地域移行支援活動」
10月	・退院支援ポスターおよび地域移行支援リーフレットに関するアンケート調査報告 ・グループワーク
11月	・熊本市障がい者相談支援事業所連絡協議会との地域移行支援に関する合同研修会
12月	・熊本県地域移行支援研修会 ※部会は実施せず
1月	・ピアサポーターによるピアくま活動報告 ・グループワーク
2月	・次年度計画・目標について
3月	・第4回自立支援協議会（本会議）報告 ・今年度活動の振り返り ・次年度計画・目標の確認

② 各区役所管内地域移行支援連絡会

各区役所管内の精神科病院、相談支援事業所、区役所等が連携し、区毎の地域移行支援目標の作成とその達成に向けた取り組みを行う。

③　地域体制整備アドバイザー配置事業

精神科病院や指定一般相談支援事業所等の地域移行に向けた取り組みに対する支援・助言や、精神障がい者の地域移行及び地域生活定着に必要な体制整備の総合調整を行う。

年度	配置数(人)	支援件数(件)
H27	3	107
H28	3	88
H29	3	98

＜平成 30 年度　配置状況＞

氏名	所属
大嶌 高昭	桜が丘病院
﨑山 徹	相談支援センター こころ
中野 誠也	熊本県あかね荘

＜主な活動内容＞

・障がい者自立生活体制検討会（精神障がい者地域移行支援部会）における助言
・精神科病院・相談支援事業所等の関係機関の取り組みへの支援、助言
・区毎の地域移行の取り組みへの助言、調整等

④　ピアサポート活用事業

地域で生活し、病状が安定している精神障がい者が、当事者の視点を持って、精神科病院や指定一般相談支援事業所等の地域移行・地域定着に向けた取り組みに対する支援・助言を行う

年度	登録者数(人)	活動件数 （実件数）			
		個別ケース	デイケア等	会議への参加	普及啓発
H27	21	1(1)	8(3)	2(2)	4
H28	15	4(2)	9(2)	1(1)	3
H29	17	11(3)	9(4)	1(1)	4

＜平成 30 年度活動状況＞　ピアサポーター登録者数 ：　25 名　（平成 30 年 11 月末現在）

	活動件数	活動内容
個別ケース支援	1	入院中～退院後の方との面接等：支援実数1人
デイケア等への派遣	11	病棟プログラム・小集団グループへの派遣：4病院
会議への参加	0	
普及啓発	2	研修会への派遣：1件、イベントへの派遣 ：1件

・登録者で月 1 回連絡会を開催し、活動内容についての意見交換や学習会等を行っている。

⑤　地域精神保健福祉連絡協議会の設置

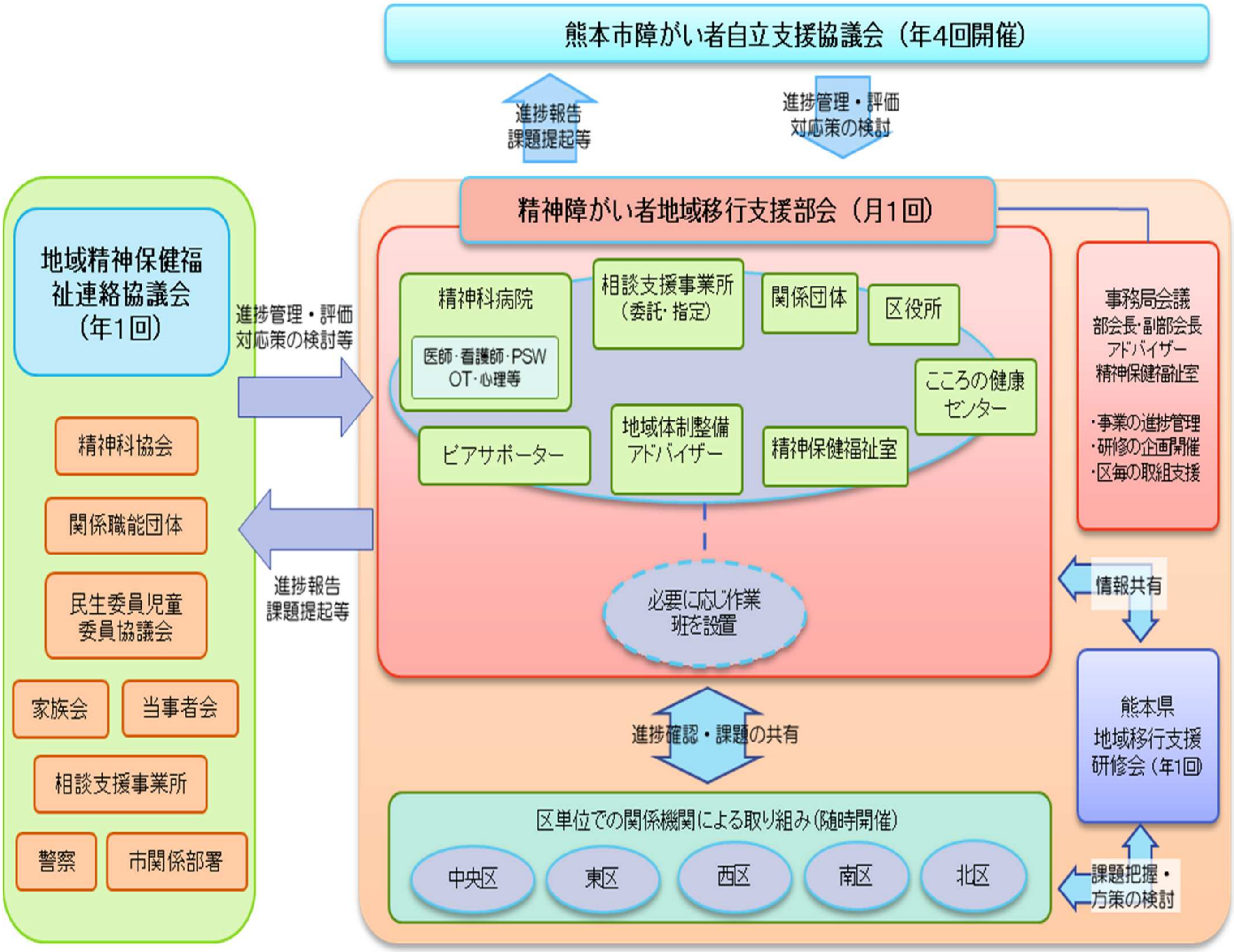
　精神障がい者の社会復帰及び自立、並びに社会参加の促進を図ることを目的に、精神保健福祉の正しい知識の普及啓発に関すること、精神障がい者の社会復帰及び社会参加に関すること、関係機関との連絡調整及び協力に関することを協議する。

　協議会は、精神科協会、関係職能団体、民生委員児童委員協議会、家族会、当事者会、相談支援事業所、警察、市関係部署の代表者等で構成し、年１回実施する。

年度	開催回数（回）	延参加者数（人）
H27	1	48
H28	1	37
H29	1	36

※ 29 年度より精神障がい者地域移行支援協議会と統合

精神障がい者地域移行支援事業　体制図



（6）　社会復帰支援事業について

①　就労準備デイ・ケア（精神科ショート・ケア）　<こころの健康センター>

統合失調症の方を対象に認知機能リハビリテーションや自己管理プログラム等を実施し、さらにハローワーク、障がい者職業センター、障がい者就業・生活支援センターと連携を図りながら一般就労への支援を行う。

		開催回数	延参加者数	申込者数	修了者数	修了者におけるデイ･ケア終了後の支援状況 (平成29年10月まで)					
						一般就労者	A型利用者	就職活動中	生活支援	デイ･ケア継続	支援終了
第1期	H24 (10月～3月)	48	368	14	8	1	2	0	1	2	2
第2期	H25 (4月～9月)	48	393	12	8	2	5	0	0	0	1
第3期	H25 (10月～3月)	46	435	17	11	3	3	0	3	0	2
第4期	H26 (4月～9月)	45	370	14	9	1	4	1	0	3 (1名A型も利用)	1
第5期	H26 (10月～3月)	47	240	10	6	2	1	0	1	0	2
第6期	H27 (4月～9月)	45	334	14	8	2	4	0	0	3 (1名A型も利用)	0
第7期	H27 (10月～3月)	46	270	10	8	4	1	0	0	3	0
第8期	H28 (4月～9月)	42	179	9	6	2	1	0	1	1	1
第9期	H28 (10月～3月)	45	257	12	6	1	0	1	4		0

※一般就労者、A 型利用者は平成 29 年 10 月までの最初の就職先

※平成 29 年度から休止

②　就労準備デイ・ケア修了生の集い・就労ミーティング　<こころの健康センター>

デイ・ケアの修了者を対象に、ミーティングを実施(修了生の集い：デイ・ケア終了～６ヶ月、就労ミーティング：デイ・ケア終了後～)。

デイ・ケア終了後の生活や自身の体調等を振り返り、就労について話し合いながら、生活・就労の支援を行うことを目的とする。

年度	開催回数	参加者数
H27	33	138
H28	22	63
H29	16	87

③ 精神障がい者就労支援ネットワーク連絡会　＜こころの健康センター＞

年度	開催回数	内容	委員数
H27	第1回（H27.7.8）	就労準備デイ・ケア報告 各機関の取り組みについて 就労支援事例の意見交換	9人
	第2回（H28.3.9）	認知機能リハビリテーション報告 就労支援事例の意見交換	8人
H28	震災のため中止		
H29	第1回（H29.7.12）	就労準備デイ・ケア報告 医療機関・就労支援機関等の認知機能に関する取り組みについて こころの健康センターの今後の取り組みについて	8人

④ ピアサポート講座　＜こころの健康センター＞

精神障がい者が、その経験を生かし、理解と共感を持って仲間をサポートしていけるように知識や情報を学ぶ機会を提供する。

また、講座修了者等を対象にピアサポートスキルの向上やさらなる知識の習得に向けたフォロー研修の機会を提供する。

年度	講座		ピアサポートの集い	
	開催回数	延参加者数	開催回数	延参加者数
H27	4	131人	3	40人
H28	震災のため中止		1	8人
H29	3	19人	3	19人

⑤ ピアサポート講演会　＜こころの健康センター＞

他都市で行われているピアサポート活動を紹介し、ピアサポートの普及及びリカバリーの促進を図る。

年度	開催回数	参加者数	対象者
H27	1	83人	
H28	震災のため中止		
H29	1	95	当事者、家族、支援者及び市民

⑥　WRAP 集中クラス　＜こころの健康センター＞

精神障がい者が、苦労や困難に直面した際にWRAP（元気回復行動プラン）を利用して、元気を回復する、または元気を保つための方法を学ぶ機会を提供する。

年度	開催回数	延参加者数
H27	2	26
H28	震災のため中止	
H29	2	26

⑦　社会復帰支援講演会　＜こころの健康センター＞

精神障がい者の就労状況や社会復帰についての情報を提供し、社会復帰支援の推進を図る

◆ 当事者・支援者向け

年度	参加者数	内容
H27	149人	精神障がいのある方の「働く」を考える 熊本市障がい者自立支援協議会就労部会の取組み
H28	震災のため中止	
H29	64人	医療機関における認知機能リハビリテーションの活用と支援 就労移行支援事業所における認知機能リハビリテーションの活用と就労支援

（7） ひきこもり対策について

ひきこもり支援センター事業　＜こころの健康センター＞

※平成２６年１０月開設。委託先：ＮＰＯ法人　おーさぁ

ひきこもり支援に特化した専門機関として、ひきこもり支援センター「りんく」を委託にて開設し、相談・訪問・関係機関との連携・普及啓発・ひきこもりサポーター養成・集団プログラム等を行い、ひきこもり支援体制の充実を図る。

◆　相談件数

年度	電話相談	メール相談	来所相談	訪問相談
H27	1,154 (272)	166 (29)	822 (195)	168 (23)
H28	1,473 (288)	141 (19)	896 (141)	262 (34)
H29	1,119 (255)	100 (15)	867 (178)	244 (28)

※ (　) 内は実件数

◆　連絡協議会、研修等

年度	ひきこもり支援機関連絡協議会		研修会		講演会		ひきこもりサポーター養成研修(一般向け)		ピアサポーター養成研修(本人向け)		集団プログラム(本人向け)		集団プログラム(家族向け)	
	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数	回数	延参加者数
H27	2	62	12	132	2	77	16	92	8	9	127	408	42	133
H28	2	57	4	52	2	119	8	76	8	8	130	258	49	119
H29	2	52	3	39	1	82	8	80	2	4	100	287	12	69

（8）依存症対策について

①　依存症家族教室　＜こころの健康センター＞

アルコールや薬物・ギャンブルなどの依存症に伴う問題に対応するために、家族が学びあい、共感と癒しを得る機会を提供する。

毎月　第1火曜日　１８：３０～２０：３０
　　　第３火曜日　１３：３０～１５：３０

年度	開催回数	延参加者数
H27	22回	203 人
H28	22回	138 人
H29	24回	131 人

②　依存症当事者グループミーティング　＜こころの健康センター＞

依存症当事者を対象とし、依存症の回復プログラムを用いて、やめたくても自分でコントロールできない様々な行動を変えていくことを目的にしたグループミーティング行う。

毎月　第１金曜日　１４：００～１６：００
　　　第３金曜日　１４：００～１６：００

年度	開催回数	延参加者数
H27	24回	59人
H28	23回	46人
H29	24回	67 人

③　こころの健康づくり講演会・相談会　＜こころの健康センター＞

依存症で悩む家族が家族関係について正しい知識を習得し、問題行動への対応を学ぶ。また、広く市民を対象とし「心の健康づくり」として依存症に関わる啓発を行う。

年度	講演会			家族教室
	開催日	参加者数	内容	参加者数
H27	H27.10.25	47人	依存症の理解と回復への支援	25人
H28	H28.12.4	45人	アルコールに関連する問題を抱える人の理解と今日からできる具体的な援助	17人
H29	H29.11.19	30人	お酒やアルコールなどの依存症にまつわる知識と今日から自分でできること	13人

④　依存症研修会　＜こころの健康センター＞
精神保健福祉業務に従事する者が依存症についての必要な専門的知識及び技術を習得することで、依存症への適切な対応の充実を図る。

年度	開催日	延参加者数	内容
H27	H28.2.12	128人	アディクションの理解と支援 アディクションの家族関係に対する支援
H28	H29.2.14	96人	災害時の飲酒問題と地域支援 ～飲酒問題に強くなる地域を育てる～
H29	H29.11.20	92 人	アルコールなどの依存性のある物質に関連する問題を持つ人と関わるコツ

（9）その他、精神障がい者の社会復帰支援について
①　精神保健福祉ボランティアの集い　＜こころの健康センター＞
精神障がい者等が安定した地域生活を送るために、地域住民に対して精神障がいの正しい理解の普及を図り、地域で精神障がい者を支える精神保健福祉ボランティアの育成を目的として、ボランティアの集いを開催する。

年度	開催回数	延参加者数
H27	3回	27人
H28	3回	18人
H29	2回	12人

②　ケース検討会議　＜各区役所、精神保健福祉室、こころの健康センター、関係医療機関等＞

年度	開催件数	延参加者数
H27	106回	1,010人
H28	164回	992人
H29	164回	1,292人

（１０）精神科救急体制整備事業（県・市合同事業）について

熊本県精神科協会に委託　＜精神保健福祉室＞

①　精神科救急情報センター事業

３６５日（休日・夜間）対応できる精神科救急情報センター（精神医療相談窓口）を運営し、緊急的に医療を必要とする精神障がい者やその家族からの相談を受け、必要な助言を行うとともに、患者の状態に応じて対応可能な機関につなぐ。

年度	緊急性が認められる相談（輪番病院等を紹介）		緊急性は認められない相談（昼間の受診助言等）		その他相談対応（傾聴･助言等）		合計	1日平均
	件数	割合	件数	割合	件数	割合		
H27	295件	25.4%	284件	24.4%	584件	50.2%	1,163件	3.2件
H28	380件	36.8%	245件	23.7%	408件	39.5%	1,033件	2.9件
H29	446件	30.8%	323件	22.3%	678件	46.9%	1,447件	4.0件

②　精神科二次救急医療事業

休日・夜間における精神疾患の急発及び急変のため、速やかに精神科治療を必要とする者に対し、迅速かつ適切な医療及び保護を図るために、２４時間３６５日入院可能な体制を確保する。

年度	男性	女性	不明	合計	1日平均
H27	369件	512件	24件	905件	2.5件
H28	438件	550件	20件	1,008件	2.8件
H29	372件	488件	18件	878件	2.4件

③　身体合併症救急医療確保事業

精神科を有する救急告示病院である国立病院機構熊本医療センターを「地域搬送受入対応施設」として指定し身体疾患を合併している精神疾患患者（以下「身体合併症患者」という。）の２４時間３６５日の継続的・安定的な受入体制を確保するとともに、他病院との円滑な連携転院調整を行うことにより、本県の身体合併症患者の診療体制の強化を図る。

年度	男性	女性	合計	1日平均
H27	1,009人	1,542人	2,551人	7.0件
H28	1,093人	1,413人	2,506人	6.9件
H29	802人	1,088人	1,890人	5.2件

（１１） 入院手続きの件数等について

＜精神保健福祉室＞

① 措置入院関係

単位：件

年度	通報等の種別	通報等の件数	診察不要とした件数	診察した件数（A）	（A）のうち措置件数	（A）のうち措置不要件数
H27	一般人申請（法第22条）	6	4	2	2	0
	警察官通報（法第23条）	85	43	42	37	5
	検察官通報（法第24条）	29	23	6	5	1
	矯正施設長通報（法第26条）	36	36	0	0	0
	合計	156	106	50	44	6
H28	一般人申請（法第22条）	7	2	5	4	1
	警察官通報（法第23条）	96	29	67	51	16
	検察官通報（法第24条）	22	17	5	5	0
	矯正施設長通報（法第26条）	51	51	0	0	0
	合計	176	99	77	60	17
H29	一般人申請（法第22条）	5	4	1	1	0
	警察官通報（法第23条）	79	35	44	30	14
	検察官通報（法第24条）	17	14	3	3	0
	矯正施設長通報（法第26条）	50	48	2	0	2
	合計	151	101	50	34	16

※緊急措置入院の件数を1件として計上する。但し、同一入院患者の本鑑定分はダブルカウントしない。

② 医療保護入院関係

単位：件

年度	第33条1項の規定に基づく入院届（家族等同意）	第33条3項の規定に基づく入院届（市長同意）	第33条の2の規定に基づく退院届
H27	2,003	76	2,123
H28	2,175	97	2,273
H29	2,161	78	2,222

※受付日の属する月で集計

（１２）　精神医療審査会

＜こころの健康センター＞

精神科病院に入院中の者の人権を擁護し、精神科病院の適正な医療及び保護を確保するため、精神科病院に入院中の者からの退院請求及び処遇改善請求の審査、精神科病院からの報告書類の審査を行う。

◆　定期等の報告

単位：件

年度	措置定期	医療保護定期	入院届	計
H27	31	751	2,102	2,884
H28	39	770	2,264	3,073
H29	36	709	2,243	2,988

◆　退院等請求

単位：件

年度	退院請求	処遇改善請求	計
H27	22	4	26
H28	42	17	59
H29	32	12	44

◆　退院等請求結果

単位：件

年度	退院の請求			処遇改善の請求		計
	入院が適当	入院が不適当	入院形態変更	処遇が適当	処遇が不適当	
H27	21	0	1	4	0	26
H28	38	1	3	16	1	59
H29	31	0	1	12	0	44